

本荘公園の沿革概要

関ヶ原合戦の後、山形の最上義光の重臣、本城豊前守満茂（五万五千石）が統治し、慶長18年（1613年）に完成したのが、本荘城のはじまりです。その9年後、元和8年（1622年）に最上家は改易となり、本城満茂はこの地を去り、元和9年（1623年）常陸国（現在の茨城県）府中から六郷兵庫頭政乗（二万二十一石）が入部し、この城を居城としました。当時この城は、尾崎城又は鶴舞城とも呼称され、六郷家の居城として栄えましたが、明治元年（1868年）の戊辰戦争で自焼してしまいました。

築城様式は平山城で「土塁の城」として有名であり、日本名城誌にもその名をとどめています。明治35年（1902年）、本荘町ではこの城址の公園化を計画し、この道の権威である長岡安平氏に設計を依頼しました。

その後、昭和33・56年と整備を行い、平成3年から現在の公園整備を行っています。

生涯学習のために

この本丸体験学習施設「修身館」は、本荘のまちの歴史・文化を体験し、理解を深めていただく〈体験学習〉のための施設です。本荘公園や本荘のまちで実体験するための「予習の場」であり「復習の場」でもあります。

ここで学んだことを、ぜひフィールドに出て体験し、また戻って来てみてください。

本荘のまちについてさらに深く理解し、新たな発見ができることでしょう。

※この施設は第7代藩主政速が本荘城三の丸に開いた藩校「修身館」にちなんで命名されました。

施設概要

本丸の館

■構造 鉄骨鉄筋コンクリート造一部木造2階建
■延床面積 228.1㎡

修身館

学習棟

■構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨
木造大断面構造平屋建
■延床面積 345.6㎡

トイレ

■構造 鉄筋コンクリート造平屋建
■延床面積 42.2㎡

回廊棟

■構造 木造平屋建
■延床面積 38.0㎡



ACCESS 交通のご案内 INFORMATION

- 羽後本荘駅より…… 徒歩／約18分
- 日本海東北自動車道 本荘ICより…… 車／約7分
- 秋田空港より…… タクシー／約50分

※お車でお越しの場合は市役所および公園駐車場をご利用ください。

本丸休憩施設 「本丸の館」

本丸体験学習施設 「修身館」

〒015-0871

秋田県由利本荘市尾崎地内（本荘公園）

TEL・FAX (0184) 28-4722

開館時間 9:00～17:00

休館日 月曜日（月曜が祝日の場合は翌日休館）

施設の使用に関するお問い合わせは

由利本荘市教育委員会 本荘教育学習課

TEL (0184) 22-0900

FAX (0184) 24-2714

E-mail hon-kyoiku@city.yurihonjo.lg.jp



本丸休憩施設

本丸の館



本丸体験学習施設

修身館



本荘城（大手門）

由利本荘市



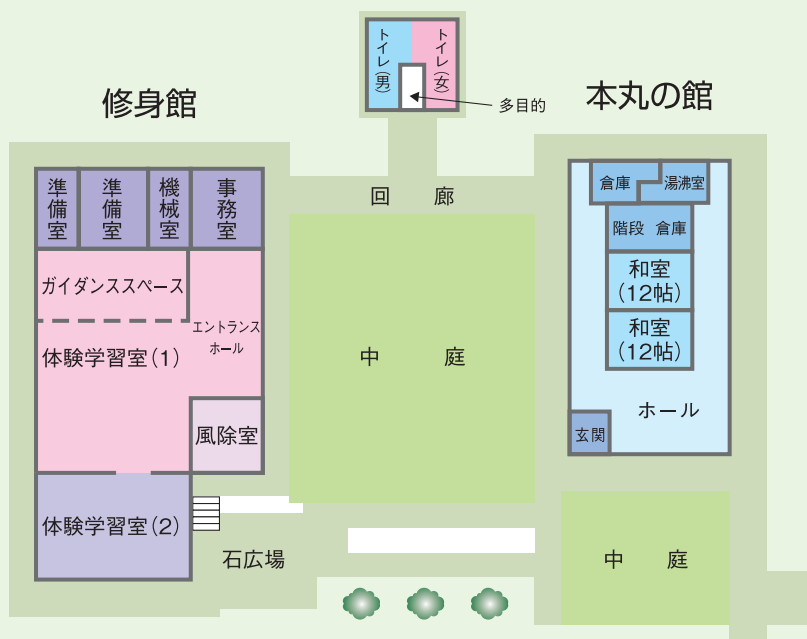
修身館 内観



修身館 内観



本丸の館 内観



平面図

